

叡福寺北古墳(南河内郡太子町)

えいふくじ

ここは磯長山(しながさん)叡福寺/三太子の一つに数えられ、「上之太子」と呼ばれる/この境内奥に叡福寺北古墳がある



叡福寺北古墳



南大門



聖徳廟とある



金剛力士像(左)/吽形



金剛力士像(右)/阿形



この正面が二天門で、その奥に聖徳太子廟がある



河内国 上之太子 磯長山 叡福寺縁起

史跡 叡福寺

昭和十七年三月十一日 文化庁指定の史跡に指定された寺

叡福寺は聖徳太子の墓前に営まれた寺院で磯長山と号する。この寺は戦後単立寺院となったが、もとは古義真言宗金剛峯寺の末寺で、所在地であるかつての郡名や地名に因んで石川寺・磯長寺などと呼ばれていた。また、聖徳太子の磯長墓を祭祀守護する性格の寺院であるところから太子寺・御廟寺・聖霊院の号もあり、四天王寺・法隆寺とならんで太子信仰の中核をなした寺院である。なお、一連の太子建立伝説をもつ八尾市大聖勝軍寺の「下の太子」、羽曳野市野中寺の「中の太子」に対し、「上の太子」と俗称され親しまれている。

寺院の創立は明らかではないが、寺伝によると推古天皇三十年(六二二)聖徳太子の陵墓を守護し永く追福を営むために一堂を構えたのが当寺のはじまりで、神龜元年(七二四)聖武天皇の勅願によって伽藍を造営されたといわれ、もとは法隆寺のように東西兩院からなり、東の伽藍を經法輪寺、西の伽藍を叡福寺と称したと伝えられている。

現在の伽藍は天正二年(一五七四)織田信長の兵火で焼失したあと相前後して再建されたもので広大な境内には金堂・聖霊殿・宝塔などの堂塔が建ちながら由緒ある寺院としての風格を保っている。

また、境内北方の高所に営まれた磯長墓は、推古天皇二十九年(六二二)崩御の聖徳太子の生母穴穂部間人皇后、翌年二月大和斑鳩宮において、時を同じくして亡くなられた聖徳太子、同妃膳部大郎女の三人が一所に葬られているところから、三骨一廟とよばれ、この墓前には空海・親鸞・良忍・二遍・日蓮・證空の諸賢聖のほか、名僧知識の参籠が多く、現在も太子に会わんが為には善男善女の参詣が絶えることがない。

当寺には重要文化財に指定された楠木首色文殊夜叉明王、高屋連枚人集結の他、数多くの貴重文化財を所蔵している。聖霊殿(太子墓)は慶長八年(一六〇三)豊臣秀頼が伊藤左馬頭則長を奉行として再建したもので、桃山時代の特長をよく示しており、宝塔は承応元年(一六五二)に建立されたもので、いずれも昭和五十二年一月重要文化財の指定を受けている。

棟札によって享保十七年(一七三二)の再建が明確な金堂(附棟札)、楠木繪柱と木鼻が聖霊殿とよく似ており十七世紀前半を下らない建築と考えられる。併し、其に平成十三年二月二日に大阪府指定文化財となっている。また明治初期に終頭、石塔棟院跡から客殿庭園内に移建された巨大な石造五輪塔は、原頼朝の供養塔と伝えられ、鎌倉末期の優作として、昭和五十二年三月大阪府有形文化財の指定を受けている。

聖徳皇太子御廟所
磯長山 叡福寺

ここが聖徳太子廟で背後が叡福寺北古墳(聖徳太子墓)



磯長墓と命名されて宮内庁の管理下にある



聖徳太子本人とその母・穴穂部間人皇女、太子の妃・膳部菩岐々美郎女が眠っているとされる「三骨一廟」



叡福寺北古墳は叡福寺境内の北側にあり、磯長山の丘陵を利用した円墳



横穴式石室をもつ7世紀前半から中頃の築造とされる



円墳の周囲には聖地と俗界を隔てる二重の境界石が巡る



墳丘左手の裾を見たところ



これは二天門から南大門方向を見たところ





これは境内に建つ多宝塔/承応元年(1652)の再建/重要文化財



同じく金堂/享保17年(1732)の再建/大阪府指定文化財





参考ホームページ

<http://www.bell.jp/pancho/travel/kawati-asuka/eifukuji.htm>

<http://blog.goo.ne.jp/chiku39/e/71fdc6a9e0e03e5ea4130b52d05c2d80>

http://www.bell.jp/pancho/travel/taisi-siseki/kofun/taisi_byo.htm

<http://ameblo.jp/taishi6764/entry-11996928123.html>

<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Lake/4702/syoutokutaisibyout.html>

<http://hikarij.com/jyohou/oji-guide/taisimichi.html>

<http://blog.livedoor.jp/afurivui/archives/8199852.html>

<http://www.rakwell.com/~rakwell/taishi2/>

<http://narajisya.blog.eonet.jp/mahoroba/2008/08/post-2b60.html>

http://blogs.yahoo.co.jp/mt_matterhorn4478/36100131.html

http://www.y-morimoto.com/s_saigoku/s_saigokuK3.html

<http://www9.plala.or.jp/kinomuku/eifukuji/eifukuji.html>

